

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 5 区分
 【発行日】平成 25 年 6 月 20 日 (2013.6.20)

【公開番号】特開 2009-108468 (P2009-108468A)
 【公開日】平成 21 年 5 月 21 日 (2009.5.21)
 【年通号数】公開・登録公報 2009-020
 【出願番号】特願 2008-277896 (P2008-277896)
 【国際特許分類】

A 4 1 D 13/00 (2006.01)

【F I】

A 4 1 D 13/00 B

【誤訳訂正書】
 【提出日】平成 25 年 5 月 8 日 (2013.5.8)
 【誤訳訂正 1】
 【訂正対象書類名】特許請求の範囲
 【訂正対象項目名】全文
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

少なくとも部分的に弾性素材で作られ、かつ少なくとも 2 つの成形パッド (20, 120) を備えるサイクリスト用パンツ (12, 112) であって、前記パンツのサドル (14, 114) に当るようになっている部分において、前記少なくとも 2 つの成形パッドが、中央の股上線 (22, 122) に対して対称的に配置されており、かつ前記少なくとも 2 つの成形パッドが、前記パンツ (12) の股部に配置されたシート (10) に設けられているか、前記股上線 (122) で互いに連結されている前記パンツ (112) の 2 枚の生地部 (117, 117) に設けられているサイクリスト用パンツにおいて、前記少なくとも 2 つの成形パッド (20、120) を、少なくとも部分的に互いに連結するための実質的に非伸縮性の生地部であって、前記シート (10) 又は前記 2 枚の生地部 (117, 117) に設けられた剛質の生地の挿入体 (31, 131) により形成された非伸縮性生地部 (30, 130) を有することを特徴とするサイクリスト用パンツ。

【請求項 2】

前記非伸縮性生地部 (30, 130) は、ネット状構造を有する生地からなるか、ゲルからなることを特徴とする請求項 1 に記載のサイクリスト用パンツ。

【請求項 3】

前記シート (10) は、内面 (11)、すなわちパンツ自体の内部に面する面と、それに対向する外面 (13) と、前記外面 (13) に貼り付けられた前記少なくとも 2 つの成形パッド (20) と、前記外面 (13) に貼り付けられた前記剛質の生地の挿入体 (31) とを有することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のパンツ。

【請求項 4】

前記剛質の生地の挿入体 (31) は、前記シート (10) の外面 (13) と前記少なくとも 2 つの成形パッド (20) の間に配置され、同じ接合線 (32) に沿って、前記シート (10) と成形パッド (20) の両方に固定されていることを特徴とする請求項 3 に記載のパンツ。

【請求項 5】

前記少なくとも 2 つの成形パッド (20) の中央と前部 (23) のそれぞれと連結するように、前記挿入体 (31) は、前記シート (10) の股部のほぼ中央に設けられていることを特徴とする請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載のパンツ。

【請求項 6】

前記シート（１０）は、実質的に凸型で貝の形をした前部（１６）を有し、前部（１６）は、男性の性器を保護し、支えるのに適する解剖学的形状を備えていることを特徴とする請求項 １～５のいずれか １項に記載のパンツ。

【請求項 7】

前記少なくとも 2 つの成形パッド（１２０）が前記 2 枚の生地部（１１７，１１７）に設けられており、前記成形パッドの中央部及び前部のそれぞれを連結しうるように、前記挿入体（１３１）が、股部のほぼ中央部に設けられていることを特徴とする請求項 １又は 2 に記載のパンツ。

【請求項 8】

請求項 １～６のいずれか １項に記載のサイクリスト用パンツ（１２）を作るためのシート（１０）であって、その中央縦線（２２）に対して対称的に位置する少なくとも 2 つの成形パッド（２０）を備え、前記少なくとも 2 つの成形パッド（２０）の少なくとも一部を互いに連結するように配置された、少なくとも 1 個の実質的に非伸縮性の生地部（３０）を形成する剛質の生地の挿入体（１３１）を有することを特徴とするシート。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】０００４

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【０００４】

詳しく言うと、公知のタイプのサイクリスト用パンツでは、サイクリストの会陰部または坐骨部を保護し、かついわゆるサドル痛を和らげるために、パンツの股当て部分に、パッド付きシートが設けられている。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】０００５

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【０００５】

従来技術によると、このようなパンツのシートは、衝撃および疲労による伸びをそれぞれ吸収し、和らげることができる複数の柔らかい素材の層、並びに皮膚と接触しうる布地層からなっている。また、シートの後部に、シートの中心線に対して対称をなす、少なくとも 2 個の成形パッドを入れることも知られている。

【誤訳訂正 4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】０００６

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【０００６】

パッドは、一般にシートの後部においては幅が広く、シートの中心に向かって徐々に狭くなり、サドルの形となっている。パッドは、適当な密度の柔らかい材料からなり、縫い付け、加熱シール、接着、または同等の技術で、シートに取り付けられている。

【誤訳訂正 5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】０００８

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【０００８】

公知のパンツには、依然として次の欠点がある。パッドは、ペダルを踏む際に動くので

、最も効率を上げるように研究されたサドルと適合する状態を、常に保持しなければならない。しかし、シートまたはパンツを構成する素材の伸縮性により、パッド（またはその一部）が最適な位置からずれて、例えば両パッドが離れた状態になり、その結果、パッドの効果がなくなるか、または相当に減じる可能性があるということがわかっている。

【誤訳訂正 6】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 0

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 1 0】

本発明の基礎となる技術的課題は、前述の欠点を克服し、ペダルを踏んでいる間、成形パッドを最適な位置に確実に保持できるようにしたサイクリスト用パンツのシートを考案し、提供することである。

【誤訳訂正 7】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 1

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 1 1】

本発明によれば、この問題は、少なくとも一部が弾性素材からなり、かつパンツにおけるサドルに当たるようになっていいる部分に位置する少なくとも2個の成形保護パッドが、中央股上線に対して対称的に取り付けられ、かつ前記少なくとも2個の成形パッドの少なくとも一部を互いに連結するようになっていいる実質的な非伸縮部であって、剛質の生地の挿入体により形成された非伸縮性生地部を備えることを特徴とするサイクリスト用パンツにより解決される。

【誤訳訂正 8】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 3

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 1 3】

第1実施例によるパンツは、股部に位置し、少なくとも2個の成形パッドが取り付けられ、かつ前記した実質的な非伸縮部を有するシートを備えている。

【誤訳訂正 9】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 4

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 1 4】

前記シートの外表面は、パンツの内表面と対向するようになっていいる。前記少なくとも2個の成形パッドを前記シートの外表面に貼り付け、非伸縮部を、剛質の生地とし、かつシートの外表面に貼り付けるのが好ましい。

【誤訳訂正 10】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 5

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 1 5】

用語「剛質の生地」は、引っ張ったときに実質的に弾性的に伸びることはなく、伸縮性を有しない生地を意味するのに使用するものとする。

【誤訳訂正 1 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 6

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 1 6】

前記非伸縮性挿入物を、シートの外周とパッドの間に配置し、例えば縫い線などの一つの接合線に沿って、シートとパッドの両方に固定するのが好ましい。

【誤訳訂正 1 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 7

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 1 7】

本発明のさらなる局面においては、例えば剛質の生地からなる前記挿入物によって代表される非伸縮性生地は、前記少なくとも 2 個の成形パッドの中央部分および前方部分を実質的に連結するように、シートの中央部すなわち股部に取り付けられる。

【誤訳訂正 1 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 8

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 1 8】

また、熟考されたタイプで、少なくとも 2 個の成形保護パッドを備えるサイクリスト用パンツのシートを提供することが本発明の目的であり、パッドは、シートの中央縦線に対して対称的に位置し、かつ前記シートは、前記パッドの少なくとも一部分と連結された、少なくとも 1 つの実質的非伸縮部を備えている。

【誤訳訂正 1 4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 9

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 1 9】

別の実施例として、パンツを、シートを有しない、実質的に「モノコック」と定義するものとすることがある。この別の実施例では、前記少なくとも 2 個の成形パッドは、股上線で互いに連結する前記ズボンの布地の 2 箇所に取り付けられ、これにより、サドルに座る部分が、パッド入りの部分となり、かつそこに、非伸縮性部分に取り付けられる。

【誤訳訂正 1 5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 2 1

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 2 1】

非伸縮性素材の部分は、上述したものと同様に、剛質の生地でできた挿入物からなっているのが好ましく、パンツの各部分に、縫い付けるか、または他の手法で取り付けられるか、両パッドまたはその一部に縫い付けるか、またはそれ自体公知の別の技術で直接に取り付けられる。

【誤訳訂正 1 6】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 2 6

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【００２６】

図１、図２は、股部に位置して、サドルに座ったときに臀部を快適に保つパッド付きシート１０を備え、体にピッタリ合うスポーツサイクリスト用パンツ１２を示している。

【誤訳訂正１７】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】００２７

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【００２７】

詳細に述べると、前記シート１０は、パンツ１２の股部１４に位置し、サドルに当たるようになっている２個（左右それぞれに）の成形パッド２０を備えており、前記パッド２０は、股上線２２に対して対称的である。

【誤訳訂正１８】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】００２８

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【００２８】

シート１０（図３、図４）は、サイクリストの体に面する面、すなわち内面１１と、その反対側の外面１３を有する。シート１０は、例えば、２層の伸縮性布地と、ポリエステルまたは同様の柔らかい素材の中間層とからなっている。

【誤訳訂正１９】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】００２９

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【００２９】

シート１０は、実質的に前部１６と後部１８とからなり、後者は、サドルに座った時の柔らかい支持部となるよう意図されている。左右の成形パッド２０は、後部１８の外面１３の反対の面に、かつ中心の股上線２２に対して対称に貼り付けられている。

【誤訳訂正２０】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】００３０

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【００３０】

前記パッド２０は、衝撃吸収に適するそれ自体公知の材料、例えば発泡ポリウレタン、発泡ゴム、シリコン、ゲル、または同様の素材で作られ、縫製、加熱シール、または接着などのそれ自体公知の技術で、シート１０に取り付けられる。

【誤訳訂正２１】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】００３１

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【００３１】

また、シート１０は、例えばネット状構造を有し、引張りによって弾性変形しない実質的に剛質の生地からなる挿入体（または小片）３１でできているのが好ましい非伸縮部３０を備えている。前記挿入体３１は、シート１０とパッド２０に縫い付けるか、または、

別のそれ自体公知の技術で取り付けられる。このようにして、両パッド 20 の、少なくとも伸長部の一部は、前記挿入体 31 によって連結されている。

【誤訳訂正 22】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0032

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0032】

さらに詳細に述べると、挿入体 31 は、前記外面 13 を形成する シート 層とパッド自体の間に配置して、シート の外面 13 に貼り付けられ、32 (図 4) で示す縫い目に沿って、シート とパッド両方に固定されている。

【誤訳訂正 23】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0033

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0033】

パッド 20 は、いろいろな形とすることができる。好ましくは、図示のように、パッド 20 を、解剖学的に シート の中心に向かって狭く、後部 21 で広く、前部 23 で狭い形とする。平面図で見ると、両パッド 20 は、その間にパッドのないギャップ 24 を画定しながら、シート 10 の中心に向かって実質的に合体している。挿入体 31 は実質的に、縫い目 32 により、図 4 に示すように、それぞれのパッドの中心と前部とを連結することにより、シート 10 の股部の中心に取り付けられている。

【誤訳訂正 24】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0036

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0036】

シート 10 の前部 16 は、凸型で貝の形をしているのが好ましく、それによって、シート はさらに解剖学的に好ましいものとなり、さらに使用上の快適性が向上される。この貝の形は、基本的には、V 字形にカットし、それぞれのフラップ 26 を連結することにより得ることができる。この貝の形により、性器を覆い、かつ支持するのに適している解剖学的形状が創られるので、特に男性のサイクリストにとって快適である。ペダルを踏む動きから派生する張力を受けないように、シート 10 の前部の寸法を定めることにより、サイクリストの陰囊の圧縮は軽減される。

【誤訳訂正 25】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0037

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0037】

シート 10 は、図 1、図 2 のように、サイクリスト用パンツ 12 に取り付けられるか、あるいはズボン自体の中に形成される。前記 シート 10 は股部 14 に配置され、自転車サドルと接触し、自転車に乗っている間の摩擦による痛みを受けるサイクリストの会陰部および坐骨部分を保護する。

【誤訳訂正 26】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0038

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 3 8 】

図 5 ～ 図 1 0 は、本発明の別の実施例を示す。これらの図は、全体が 1 1 2 で示され、本発明に従って作られ、かつパッド入りシートを有しない構造のスポーツ用の体にぴったりしたウェア、またはサイクリスト用パンツ 1 1 2 を示している。

【誤訳訂正 2 7】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 5 8

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 5 8 】

【図 1】本発明の第 1 実施例によるサイクリスト用パンツの概略正面図である。

【図 2】図 1 のパンツの背面図である。

【図 3】本発明によるサイクリスト用パンツのシート、特に図 1、図 2 のパンツのシートの概略斜視図である。

【図 4】図 3 のシートを下から見た図である。

【図 5】本発明のサイクリスト用パンツのさらなる実施例の概略正面図である。

【図 6】図 5 のパンツの背面図である。

【図 7】図 5、図 6 のパンツの一部を示す図である。

【図 8】図 7 の V I I I - V I I I 線における断面図である。

【図 9】別の実施例を示す図 8 と同様の断面図である。

【図 1 0】図 5、図 6 のパンツの同じ部分の別の実施例を示す図 7 と類似する図である。

【誤訳訂正 2 8】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 5 9

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 5 9 】

1 0 シート

1 1 内面

1 2 パンツ

1 3 外面

1 4 股部

1 6 前部

1 8 後部

2 0 成形パッド

2 1 後部

2 2 股上線

2 3 前部

2 4 ギャップ

2 6 フラップ

3 0 非伸縮部

3 1 挿入体

3 2 縫い目

1 1 2 パンツ

1 1 2 a、1 1 2 b、1 1 2 c、1 1 2 d、1 1 2 d、1 1 7 布地部分

1 1 4 サドル部分

1 1 7 布地部分

1 1 9 架橋部

1 2 0 保護パッド

- 1 2 0 a 内面
- 1 2 0 b 外面
- 1 2 2 股上線、すなわち中心部分
- 1 3 0 非伸縮部
- 1 3 1 剛質挿入体
- 1 4 0 第1布地層
- 1 4 1 第2布地層
- 1 4 2 布地層
- L 1 幅
- L 2 軸方向の伸び